



## 日本バプテスト看護専門学校のこれから

しまだ せいいち

日本バプテスト看護専門学校 学校長 島田 誠一

近年の看護大学の増加に伴い、日本バプテスト看護専門学校(以下 JBSN)を含め全国の看護学校では受験者数が大きく減少しました。このため JBSN では学生の数と質を維持すべく、“高校推薦入学”や“男子学生受入れ”等の対策を採り、加えて近年の就職難による大卒者や社会人の受験者増加で、受験倍率は5倍程に回復しています。

また医学医療の進歩に伴い、3年間で覚えるべき看護知識や技術は、かつての医学生レベルの量になっています。災害看護や夜間実習の導入など教育カリキュラムも改変され、人工呼吸器などの使用能力も求められてきています。

大きな変革の中、これまで外の病院に依頼してい

た基礎看護実習の一部を日本バプテスト病院(以下 JBH)で実施することになりました。院内での臨地実習の充実は、将来の JBH を担う看護師の育成に繋がるものと思います。その看護教育充実のためには、JBSN と JBH の協力強化とともに、教員や臨床での実習指導者の数と質の確保が必要です。しかし何にも増して、病棟スタッフや医師の“Welcome の姿勢”や“教育マインド”が学生のやる気を伸ばし、目指すべき看護師像形成に役立つものと思います。そして JBSN は医療団基本理念の「全人医療」に基づく看護教育を継続し、“医療・看護のあるべき姿”を追求する看護師の育成を目指したいと考えます。

### 放射線室

しばた しげかず  
係長 柴田 茂和



現在の放射線室のメンバーは、放射線科読影医師が常勤1名と非常勤3名および放射線技師男性3名、女性3名の10名で構成をしています。読影医師の充実により、休日以外全ての画像診断を遅滞なくできるだけでなく、他院で撮られた患者持ち込みの医療画像や近医からの画像診断の相談にも対応しております。



また放射線科医が常駐している事は珍しい疾病の検査の相談や検討が可能で大変安心できる存在です。

昨秋より念願の放射線科専任の看護師も配置され、鋭意女性目線・看護師目線での環境整備や検査手順作成、患者への説明を行ってもらっています。

当院は病床数に対し診察科が多く、いろいろな種類の検査に対応する必要があり、対応する医療機器も64列MDCTなど高性能な装置を使用しております。このCTは、心臓の血管を観察する心臓3DCCTや短時間撮影が可能のため乳幼児の検査も簡単に行う事ができます。

MRIは、動きを抑えられる事が前提ですが被曝がないため子供や女性の検査に最適です。

CT スキャナ



MRI / MRA



X線TV透視装置



また昨今医療現場ですすめられてきた医療画像のデジタル化は、当院では早くから取り組んでおりましたが、マンモグラフィーに関してはフィルム撮影の方が優れているといった観点からデジタル化を採用していませんでした。ようやく一昨年ごろからフィルムと同性能のフラットパネルマンモグラフィーが発売され来年早々には当院も導入の予定をしております。

左京区内で市民検診を行っている唯一の施設が当バプテスト病院です。マンモグラフィー市民検診に関しては受診率が3割程度と低く、フィルムを使っての撮影は現像などの手間が必要のため時間がかかりましたが、フラットパネルでは1/3程度の時間で撮影が可能なことや、女性技師が増えた事もありマンモグラフィー市民検診の受診率増加に貢献できる事と思います。

アンギオ(血管撮影)の可能なX線TV撮影装置は、前述のフラットパネル搭載型で従来の1・1(イメージインテンシファイアー)型やCCD型に比べ格段の性能を持っている機種です。

これらデジタル機器の充実により来年度からは、当院の全ての放射線検査がデジタル対応になります。近年の高々度医療や技術革新に乗り遅れないような情報収集が大切になってきています。

マンモグラフィー



## 聖書の小道

### 第1回

### イエスの万歩計

イエスは町や村を残らず  
回って、会堂で教え、  
御国の福音を宣べ伝え、  
ありとあらゆる  
病気や患いを癒された。

ルカによる福音書  
9:35

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



昨年春、チャプレンとしての新しい出発を祝って友人が万歩計をくれました。「歩くことが多いだろうから」そう言ってくれました。最初の頃は病院施設が迷路のようで、無駄な歩数を重ねていました。一年経った今は働きにも慣れ、牧師室から出て行くことも多くなり、各施設へも自由に歩き回っています。ある時、その歩数を見てふと思いました。

一日の中で人と出会うために出かけていくその歩数は、  
全体のどれくらいなんだろうか

主イエス・キリストの日々は歩いて出かけていくものでした。「町や村を残らず回って」とは、そこにいるすべての人々に出会うためだからです。出かけていった先で出会うすべての人々がイエスの訪ねるべき人々だったのです。イエスが万歩計をつけていたとしたら、その一日の歩数はどれくらいだったのでしょうか。イエスの万歩計を思いながら、医療団の働きの中でより多くの人に出会うため、自らの歩数を今日も重ねていきたいと思っています。

聖書に記された小さな言葉から思ったこと、ふとした気づきなどをお伝えしたいと思い、「聖書の小道」と名付けました。

## 魂にふれる

ホスピス・緩和ケア病棟に配属になり2年が経ちます。日々、患者さんとの出会いと別れを通して多くのことを感じ、学んでいます。

先日「魂にふれる」(若松英輔著)という本を読みました。著者は数年前に奥様を亡くされています。『ふれるだけで充分である。ふれ得ないなら、ただ思うだけで、何の不足もない。病者は差し出された手にどんな思いが流れているかを、敏感に感じ取る。病者はまなざしにすら無言の言葉を読み取っている。病者が望んでいるのは理解でも共感でもない。それが不可能なことは当人が一番よくわかっている。(中略)彼らが望んでいるのは、日々新しく協同の関係を結ぶことである』とありました。私は患者さんの痛みや苦しみを理解した

いとケアをしてきましたが、この本を読みそれはおこがましいことだと感じました。「協同」とは辞書で調べると「二人以上の人や団体などが一つの仕事のために心や力を合わせること」とあります。この病棟で患者さんが自分らしく最期まで生活を送れるように、一緒に痛みや苦しみについて考えること。患者さんの希望や目標に近づけるよう一緒に力を合わせること。またその人らしく最期を迎えられるよう一緒に心を合わせること。こうして協同の関係を結び、魂にふれることが出来たらと思います。

おおにし なおよ

5階東病棟 大西 直世

はーもにー  
Harmony

## お知らせ 屈折矯正手術(LASIK)説明会

メガネ、コンタクトに変わる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。

日 時：4月28日(土) PM3時より1時間程度  
場 所：バプテスト眼科クリニック4Fホスピタリティルーム

お問い合わせ・お申し込み

TEL 075-721-3800(受付時間 9:00~11:00、13:00~17:00)

URL <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

※ホームページからもお申し込みいただけます。

## イベント報告

日本バプテスト病院

### 1月のチャペルアワー

参加者  
23名

1月18日(水)の午後、せぐち えりこさんを  
お迎えして腹話術と歌を楽しませて  
いただきました。人形たちの楽しいお  
しゃべりと懐かしい子供の歌に、会場  
はみなさんの笑顔であふれました。



日本バプテスト病院

### 3月のチャペルアワー

参加者  
20名

3月21日(水)の午後、末松よしみつ氏を  
お迎えしました。「唄ちから\*音ちか  
ら」と題し、楽器の演奏と歌を聴かせて  
いただきました。ヴァイオリン、マンドリ  
ン、ギターを持ち替えての演奏と歌を食  
い入るように見つめる方もおられ、「楽  
しかった」と感想が聞かれました。



## 看護学校より

### 看護師国家試験 合格率100%

今春卒業した第44回生全員が国家試験に合格し、  
新人看護師として無事社会に送り出すことができました。  
ご指導・ご支援して下さった皆様に、心より御礼申  
上げます。(合格率全国平均:90.1%)

卒業生がそれぞれの働き場でさらに磨かれ、全人  
医療の実践者として用いられることを期待しており  
ます。

4月に新入生24名が入学しました。年々社会人が  
増えてきています。(受験倍率:4.8倍)

本校設立の使命・教育理  
念を継承し、よりよい教  
育ができるよう教職員一  
同頑張りますので、これ  
からもご支援のほどよろ  
しくお願いいたします。



2012年4月 日本バプテスト看護専門学校 教職員一同



### バプテストで働きませんか

京都の北東、北白川の地に静かにたたずむ緑多い環境の中で、  
全人医療の技に励む私たちとともに働きませんか

採用情報 <http://www.jbh.or.jp/saiyou1.html>

## 編 集 後 記

新緑の美しい季節を迎えました。昨年中は、震災や自然  
災害の多い1年となりましたが、1日も早い復興を願って  
おります。さて、新年度を迎えたバプテスト病院も大きく変  
わろうとしています。これまでのバプテスト病院の良さを  
そのまま活かしつつ、新たな医療の提供や患者ニーズに対  
応していけるよう、職員が一丸となりさらなる努力をして  
いきたいと思っております。(C.A)

## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.111 2012年5月発行 発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/理事長 山岡義生 編集/日本バプテスト病院広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>